



教員が研究の楽しさを語る

第181回(1/16)土松 隆志先生推薦

ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

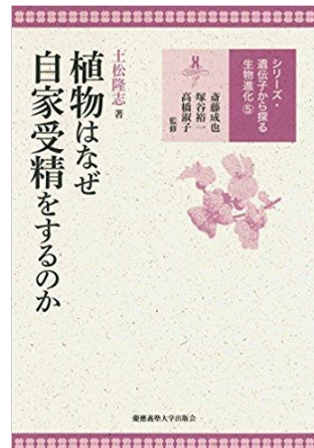
Book1

植物はなぜ自家受精をするのか(シリーズ・遺伝子から探る生物進化5)

著者：土松隆志著

出版：慶応義塾大学出版会，2017.8

コメント：植物の生殖をテーマに進化生物学の研究に取り組んだ，私自身の研究半生記です．大学生から大学院，海外での研究員時代などの研究の過程をまとめています．ちょうど大学生くらいの方に読みやすい本になっていると思います．



Book2

生き物の進化ゲーム：進化生態学最前線：生物の不思議を解く 大改訂版

著者：酒井聡樹，高田壮則，東樹宏和著

出版：共立出版，2012.11

コメント：「生き物がうまく適応している」という視点から生き物のさまざまな不思議な性質が進化した理由を探る本です．進化生物学の基本的な考え方が，動植物のいろいろな例とともに紹介されています．

